

## シラバス〔芸術（音楽Ⅰ）〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校1年	選択	芸術	音楽Ⅰ	2
教科書				
『ON!1』 音楽之友社				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>(1)曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3)主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	<p>【歌唱】正しい発声を身につけて豊かな響きで歌おう。呼吸法、発声法を学ぶ。（校歌、イタリア歌曲、ドイツ歌曲の歌唱）</p> <p>【器楽】音色を工夫したり、リズムパターンを変化させたりして、リズム合奏を楽しもう。（トーンチャイム、鍵盤楽器、リズムアンサンブルの演奏）</p> <p>【創作】身の回りの音や音楽について考えてみよう。“好きな曲をプレゼンテーション”（ボディーパーカッション、リズムアンサンブル「カップス」での創作）</p> <p>【鑑賞】音楽を聴いて感じ取るイメージや感情を自分の言葉で文章として書いてみよう。（交響曲、管弦楽曲、独奏曲の鑑賞）</p>
2 学期	<p>【歌唱】ミュージカルや映画音楽の場面や情景を思い浮かべ、劇と音楽の関わりを味わって歌おう。（ミュージカル歌唱を通して英語曲に取り組む）</p> <p>【鑑賞】登場人物の性格や感情と声との関わりを感じ取ろう。（オペラ、ミュージカルの鑑賞）</p> <p>【器楽】音の響きや周りの音をよく聞き、みんなで合わせる喜びを知ろう。（ハンドベル、鍵盤楽器の合奏）</p>
3 学期	<p>【歌唱】歌詞や曲全体の意味を理解し、合唱表現をしよう。（甲子園コーラス「今ありて」の歌唱）</p> <p>【鑑賞】和楽器に親しもう。（箏曲、長唄、歌舞伎の鑑賞）</p>
評価方法	
授業時の取り組む姿勢、提出物、実技テストなどにより評価する。	

備考

## シラバス〔芸術（音楽Ⅱ）〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選択	芸術	音楽Ⅱ	2
<b>教科書</b>				
『高校生の音楽2』音楽の友社				

<b>授業のねらい（年間指導目標）</b>	
<p>(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景等との関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	
<b>授業の進め方（年間指導計画）</b>	
<b>1学期</b>	<p>【歌唱】多様な表現形態を通して、日本語や外国語の歌詞を味わい、曲種に応じた発声に気をつけて歌唱表現を行う。＜歌謡曲、民謡、ポピュラー、シャンソン、カンツォーネの歌唱＞</p> <p>【器楽】1年生の時の合奏活動を活かして、いろいろな曲に挑戦しよう。＜鍵盤楽器＞</p> <p>【鑑賞】音楽の様々な形式を知り、楽曲の構成や表現内容、楽器の使い方に注意しながら聴こう。＜協奏曲、交響曲の鑑賞＞</p>
<b>2学期</b>	<p>【歌唱】独唱力を高めよう。＜ミュージカルの英語曲の歌唱＞</p> <p>【鑑賞】劇的な物語と音楽が密接になっていることに注意するとともに、どのような楽器が効果的に使われているかを感じ取ろう。＜オペラ、ミュージカルの鑑賞＞</p> <p>【創作】日本の伝統芸能や世界の各地域の音楽の特徴を知り、音楽の良さや美しさを感じ取ってみよう。＜楽器製作＞</p> <p>【器楽】さまざまな楽器を演奏できるようになろう。＜ギターなど＞</p>
<b>3学期</b>	<p>【器楽】和楽器に親しもう。箏、箏二重奏。</p> <p>【鑑賞】ロックの歴史や発展をたどりながら日本や世界のポピュラー音楽の文化について理解を深める。＜ロックの歴史、各自選択のミュージシャン、バンド作品の鑑賞＞</p> <p>【歌唱】英語の発音や言葉の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解しながら、表現を工夫して声のアンサンブルを楽しむ。甲子園コーラス「今ありて」を歌唱する。</p>
<b>評価方法</b>	授業の出席、関心、意欲、提出物、実技テストなどにより評価する。

<b>備考</b>

## シラバス〔芸術（音楽）〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選択	芸術	音楽	2
<b>教科書</b>				
『高校生の音楽3』音楽の友社				

<b>授業のねらい（年間指導目標）</b>	
<p>(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽文化の多様性について理解するとともに、創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽を評価しながら良さや美しさを深く味わって聴いたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	
<b>授業の進め方（年間指導計画）</b>	
<b>1学期</b>	<p>【器楽】リズム、速度、旋律、強弱などに留意し、読譜の技能を身につける。鍵盤楽器も取り扱う。</p> <p>【歌唱】英語のポピュラーソングを原語で歌う。</p> <p>【鑑賞】それぞれの好きな映画やテレビ番組の音楽を紹介する。</p>
<b>2学期</b>	<p>【器楽・歌唱】コードを用いて弾き語りする。＜鍵盤楽器を用いる＞日本語の歌、外国語の歌の歌唱をする。</p> <p>【鑑賞】総合芸術としてのオペラの音楽と演劇、美術など他の芸術や文化との関わりを理解して鑑賞する。（オペラ、ミュージカル、映画音楽の鑑賞）</p>
<b>3学期</b>	<p>【器楽・歌唱】各自の希望により、表現方法・表現形態及び楽曲を選択し、個性的、創造的な音楽表現を工夫する。</p> <p>【鑑賞】我が国の伝統音楽で使用されている楽器や楽器編成の特徴を理解して鑑賞する。（箏、篠笛、三味線などの楽器の鑑賞）</p>
<b>評価方法</b>	授業の出席、関心、意欲、提出物、実技テストなどにより評価する。

<b>備考</b>

## シラバス〔音楽1〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学1年	未来探究	音楽	音楽1	2
<b>教科書</b>				
『中学生の音楽1』教育出版社 『中学生の器楽』教育出版社				

<b>授業のねらい（年間指導目標）</b>	
<p>(1) 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながら良さや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>	
<b>授業の進め方（年間指導計画）</b>	
<b>1学期</b>	<p>《鑑賞・歌唱》 音楽から得られるイメージと、音楽の特徴との関わりに注目しながら聴こう。 校歌を歌おう、曲の構成を感じ取って演奏しよう。</p> <p>《創作》 リズム・ゲーム、リズムアンサンブルを通しての創作。</p>
<b>2学期</b>	<p>《鑑賞》 音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべて聴こう。 日本やアジア各地の音楽を聴こう、音楽の約束を知ろう。</p> <p>《歌唱・器楽》 楽器の演奏を通して、演奏する楽しさや合わせる楽しさを体験しよう。 情景を思い浮かべながら歌おう、英語の曲を楽しく歌おう。(英語科と共同) 指揮をしてみよう。 校内音楽祭に向けて取り組もう。</p>
<b>3学期</b>	<p>《鑑賞・器楽》 和楽器について知ろう&amp;演奏してみよう、音楽の約束を知ろう。</p> <p>《歌唱》 曲の構成や曲想の変化を生かして歌おう。</p>
<b>評価方法</b>	
実技テスト、提出物、授業時の発言や取り組む姿勢、学年末考査などにより評価する。	

<b>備考</b>

## シラバス〔音楽 2・3 上〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学 2 年	特進・進学	音楽	音楽 2・3 上	1
<b>教科書</b>				
『中学生の音楽 2・3 上』 教育芸術社 『中学生の器楽』 教育芸術社				

<b>授業のねらい（年間指導目標）</b>	
<p>(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。</p>	
<b>授業の進め方（年間指導計画）</b>	
1 学期	<p>《鑑賞》</p> <p>曲の構成に注目しながら、曲想の変化やおもしろさを味わおう。 指揮をしてみよう。</p>
	<p>《創作・歌唱》</p> <p>リズムアンサンブルの創作。 拍やパートの役割を意識し、ハーモニーを楽しみながら合唱しよう。</p>
2 学期	<p>《鑑賞》</p> <p>オペラに親しみ、その音楽を味わおう。 指揮をしてみよう、音楽の約束を知ろう。</p>
	<p>《器楽・歌唱》</p> <p>楽器の演奏を通して、演奏する楽しさや、合わせる楽しさを体験しよう。 英語の歌を、正しい発音で楽しく歌おう。(英語科と共同) 校内音楽祭に向けて取り組もう。</p>
3 学期	<p>《鑑賞》</p> <p>日本や世界の諸民族の声や音楽を味わおう、音楽の約束を知ろう。</p>
	<p>《器楽・歌唱》</p> <p>楽器の演奏を通して、演奏する楽しさや、合わせる楽しさを体験しよう。 情景を思い浮かべながら、曲想生かして表情豊かに歌おう。</p>
<b>評価方法</b>	
実技テスト、提出物、授業時の発言や取り組む姿勢、学年末考査などにより評価する。	

<b>備考</b>
-----------

## シラバス〔音楽2・3下〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学3年	特進・進学	音楽	音楽2・3下	1
<b>教科書</b>				
『中学生の音楽2・3下』 教育芸術社 『中学生の器楽』 教育芸術社				

<b>授業のねらい（年間指導目標）</b>	
<p>(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。</p>	
<b>授業の進め方（年間指導計画）</b>	
<b>1学期</b>	<p>《鑑賞》 音楽の要素に注目しながら楽曲を聴こう，“好きな曲をプレゼンテーション”しよう。</p> <p>《創作・歌唱》 リズムアンサンブル 歌詞や曲想から表現を工夫して歌おう。</p>
<b>2学期</b>	<p>《鑑賞》 曲が生まれた背景を理解して、作曲者の思いを感じ取りながら聴こう。 “曲の良さをプレゼンテーション”しよう。</p> <p>《器楽・音楽史・歌唱》 楽器の特性を生かして、演奏する楽しさや合わせる楽しさを体験しよう。 耳でたどる音楽史① 英語の語感と曲の雰囲気を生かして歌おう（英語科と共同） 校内音楽祭に向けて取り組もう。</p>
<b>3学期</b>	<p>《鑑賞》 日本の伝統音楽に親しもう。</p> <p>《音楽史・歌唱》 耳でたどる音楽史②、音楽の約束、卒業式に向けて取り組もう。</p>
<b>評価方法</b>	
授業内での提出物、プレゼンテーション、学年末考査、授業時の発言や取り組む姿勢などにより評価する。	

<b>備考</b>